

日本生物物理学会第46回年会 ランチョンセミナーのご案内・申込書

第46回 日本生物物理学会年会 実行委員会
委員長 神田 大輔(九州大学 生体防御医学研究所)

拝啓 貴社におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、日本生物物理学会第46回年会在、2008年12月3日より12月5日までの3日間、福岡国際会議場を会場として開催する運びとなりました。

本年会には、全国の大学・国・公立・民間の研究機関等より約1,500名を超える研究者が集まり、熱のこもった議論されると期待されます。

年会 会期中の昼食時に、企業の宣伝と学会のレベル向上という両方を同時に達成することを目標とし、年会参加者にセミナー参加企業の最新の技術や解析方法の解説、紹介をしていただくランチョンセミナーを開催することに致しました。

貴社におかれましては、本会の趣旨をご理解いただき、相応しい企画がありましたら奮ってご参加いただきたく、ご案内を差し上げる次第です。是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

【 実施要項 】

日時： 2008年12月 3日(水) ~ 5日(金) 年会の昼食時間帯(50分をセミナー時間として予定)

場所： 福岡国際会議場 (福岡市博多区石城町2-1, <http://www.marinemesse.or.jp/kaigi/>)

募集枠数 9枠 ~ 最大12枠 <1日 3 ~ 4枠を並行開催>

セミナー会場： 4室 < 福岡国際会議場 4階にて各日最大 4室を用意できます >

参加登録費： 500,000円 (会場費および基本機材費を含みます。参加者の昼食代(お弁当+お茶セット:1,000円程度/1食)は別途会期後のご請求となります。また、申込締切日後にランチョンセミナーのプログラムを実行委員会にて決定しご連絡いたしますが、会場の席数とご協力いただくお弁当の数量は、同数でなくとも構いません。

**参加申込後(E-mail、FAX等による申込受理)は、原則参加登録の取り消しはできません。
したがって参加費の返金や未入金は認められませんのでご了承の上、お申込みください。**

申込締切日： 2008年 7月 末日 < 予定 >
演題、演者、内容等が未定の場合でも上記締切日までに申込書をお送り下さい。

原稿締切日(予定) 講演要旨集に演題・演者名・要旨を掲載いたします。原稿の手配をお願いいたします。
2008年 9月10日頃を原稿の締切日予定にしております。

申込・お問合せ： 第46回日本生物物理学会年会
ランチョンセミナー担当： 木村 誠 (教授)
〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学大学院 農学研究院
TEL: 092-642-2853 / FAX: 092-642-2853
E-mail: mkimura@agr.kyushu-u.ac.jp

備考： このランチョンセミナーは実行委員会と参加各社との共催とします。
上記申込先に参加申込書をご送付ください。
実行委員会で内容を検討させていただき、演題等のご案内をプログラム・要旨集に掲載いたします。

日本生物物理学会第46回年会 ランチョンセミナー企画

日本生物物理学会年会では年会プログラムの一つとしてのランチョンセミナーを開催しておりますが、本年会では、以下の実行委員にご用命いただければ、ご参加いただくランチョンセミナーの講演者として無償でご協力をいたします。実行委員の研究内容を記載いたしますのでご検討ください。

発表形式の例としては、

- A) 実行委員の研究内容で講演依頼をされ、冠スポンサーとしてご参加いただき、発表時間の最後に企業紹介、製品紹介、アプリケーション説明などを行っていただく発表形式。
- B) 企画された発表の1演題として実行委員に講演を依頼される発表形式。 など。

注意事項として

- 1) ご依頼いただく実行委員は、ランチョンセミナーでの講演は、1 枠(1 社のみ)とさせていただきます。複数の依頼をお受けするとはできません。お申込順とさせていただきます。
- 2) 実行委員への講演費や交通費等の謝礼は必要ございません。

● 依頼可能な実行委員・研究内容 リスト

- 1) 木村 誠 (きむら まこと) 所属:九州大学大学院 農学研究院 教授
タイトル:「翻訳反応調節因子の構造生物学」
キーワード:タンパク質翻訳, 結晶解析
- 2) 松本 雅記 (まつもと まさき) 所属:九州大学・生体防御医学研究所・分子発現制御学分野 助教
タイトル:「細胞内リン酸化の大規模定量解析」
キーワード:プロテオミクス、リン酸化、質量分析
- 3) 白根 道子 (しらね みちこ) 所属:九州大学 生体防御医学研究所 分子発現制御学分野 准教授
タイトル:「膜輸送制御タンパク質 Protrudin の機能解析」
キーワード:蛍光観察 (Zeiss, Deltavision, etc.), プロテオミクス解析, 培養細胞へのトランスフェクション (Amaxa), ノックアウトマウス
- 4) 武谷 立 (たけや りゅう) 所属:九州大学生体防御医学研究所 細胞機能制御学部門・増殖分化制御学分野 助教
タイトル:「直線状アクチン繊維の形成機構とその活性化シグナル」
キーワード:蛍光観察、培養細胞、アクチン細胞骨格、シグナル伝達、蛋白質リン酸化
- 5) 稲葉 謙次 (いなば けんじ) 所属:九州大学生体防御医学研究所 ポストゲノムセンター 蛋白質化学分野 特任准教授
タイトル:「細胞におけるジスルフィド結合形成の仕組みとその利用」
キーワード:ジスルフィド結合、チオール基のレドックス状態検出、膜蛋白発現精製、X 線結晶構造解析
- 6) 鎌倉 幸子 (かまくら さちこ) 所属:九州大学 生体防御医学研究所 助教
タイトル:「細胞極性を制御するタンパク質複合体の形成機構」
キーワード:培養細胞
- 7) 岡 敏彦 (おか としひこ) 所属:九州大学・医学研究院・分子生命 准教授
タイトル:未定
キーワード:免疫沈降、BN-PAGE、蛍光抗体、ミトコンドリア
- 8) 錦見 昭彦 (にしきみ あきひこ) 所属:九州大学生体防御医学研究所免疫遺伝学分野 助教
タイトル:「好中球の遊走における細胞極性形成の分子機構」
キーワード:細胞遊走解析、蛍光観察(細胞内タンパクの live imaging を含む)、Primary cell への遺伝子導入、タンパク質と脂質の相互作用
- 9) 阿部 義人 (あべ よしと) 所属:九州大学 薬学研究院 准教授
タイトル:「膜蛋白質のタンパク質化学」
キーワード:プロテオミクス解析
- 10) 前仲勝実 (まえなか かつみ) 所属:九州大学 生体防御医学研究所 准教授
タイトル:細胞表面受容体の分子認識
キーワード:蛋白質間相互作用解析、構造生物学的解析、蛋白質発現系、免疫系細胞表面受容体

日本生物物理学会 第46回年会 ランチョンセミナー参加申込書

年 月 日

会 社 名			
所 在 地	(〒 -)		
ご担当者名		印	TEL
	部	課	FAX
	E-mail アドレス:		
演 題 名			

内 容 (メインテーマ、演者、講演内容、講演時間を記載して下さい。)

演題が確定しない場合でも、まずは申込書をお送りください。

申込締切日は、2008年7月末日ですが、社内事情等で遅れる場合は、申込先まで、ご一報下さい。